

【講座のねらい】

ネットワークシステムに問題が発生した場合の、情報収集・問題箇所の切り分けなどのスキル（トラブルシューティングの手法・技法、ツール群など）をスイッチ・ルータなど実機を中心とした実習を通じて、効果的に行う方法を学習します。

◆◆◆◆◆◆◆◆ 研 修 内 容 ◆◆◆◆◆◆◆◆

時間	項目	内容
1日目	ネットワークシステム障害時の解決注目点 ・基本的な対象方法とは？ ・実際のトラブル対応のポイント ・トラブルシューティングツール ネットワークコマンドの効果的利用 ・OSに実装されているネットワークコマンド ・ネットワークに関するツール	・トラブルシューティングのための基礎知識が理解できる ・2日目に行うトラブルシューティング実習で必要となるトラブル対応時のポイントを理解できる
2日目	実習（サーバ編） ・サーバの設定に誤りを含んだ環境に対し、調査及びトラブルシューティングを行う 実習（NW機器、クライアント編） ・ネットワーク機器やクライアントの設定に誤りを含んだ環境に対し、調査及びトラブルシューティングを行う	・グループ演習により、Active Directory、DNS、Web、DHCP、ルータ、レイア3スイッチ、クライアント等に関するトラブルシューティングができるようになる
3日目	セキュリティトラブル時の解決注目点 ・ログ解析の基礎知識 ・ログ分析手法 セキュリティトラブルシューティング実習 ・架空ユーザ事例に基づき、ユーザネットワークで発生したセキュリティインシデントの原因追及及び対策、再発防止策の検討を行う 例) ウィルス感染事例・Web改ざん事例・情報漏洩事例・不正アクセス事例	・セキュリティトラブル解決のための基礎知識が理解できる ・ログ解析のポイントを理解できる ・トラブル事象やログの分析結果から原因を分析することができる ・以下の内容について設計することができる -トラブルに対する効果的な対策 -再発防止策
4日目	セキュリティトラブルシューティング実習（続き）	

開催日時：平成22年12月14日（火）～17日（金） 9時30分～17時

実施場所：「富山県総合情報センター」富山県富山市高田527 情報ビル内 会議室

受講者数：10名

対象：中堅中小事業者のネットワーク管理の責任者の方、中堅中小事業者向けにビジネスを展開されているITベンダーの技術者等

研修費用：無料

主催：富山県総合情報センター

●受講前提条件（必須条件）

- ・Windows系OSに関する基本操作経験
- ・インターネットセキュリティの基本知識、
- ・TCP/IP下位層（1層～3層）プロトコル、TCP/IP上位層（アプリケーション層）プロトコルに関する基本知識

また、以下のいずれかがあることが望ましい

- ・ルータの操作経験
- ・UNIXまたはWindowsにおけるサーバ構築経験（ActiveDirectory DNS DHCP等）
- ・インターネットサーバの構築経験（HTTP、SMTP、POP3、FTP、DNS等）
- ・ファイアウォールの構築経験

●申込方法

<http://www.toyama-tic.co.jp/tic-training/guide/order.html> からお申し込みください